

令和2年7月29日

受講者 各位

公益財団法人東京都福祉保健財団

令和2年度東京都強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）
実施方法の変更について

このたびは、標記研修にご参加いただきありがとうございます。

第1期の講義テキストをお送りした際にアンケートへのご協力をお願いしていたところですが、昨今の新型コロナウイルス感染拡大の状況とアンケートのご回答状況を受け、当初、集合研修で予定していた4日目の演習についても、下記のとおり、オンラインでの実施に変更させていただきますので、お知らせいたします。

第2期以降の演習についても、オンラインによる開催に変更いたします。

今後とも当財団の事業運営にご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 演習の実施日程について

受講決定どおりの日程で実施します。

2 オンライン演習の受講方法について

講義と同様にZOOMを利用した開催となります。演習で使用するミーティングIDとパスワードは講義のものと変わります。演習テキスト送付時にお知らせします。

演習のテキストは、各期演習日程が始まる2週間前を目安に各事業所研修担当者あてへ送付します。演習に関する視聴ガイドを同送しますので、届きましたら速やかに内容をご確認ください。

3 オンライン演習受講に必要な機器・推奨環境について

別紙「オンライン講義・演習の受講で推奨するシステム要件」をご参照ください。

演習では、オンライン上でのグループワークを予定していますので、カメラ・マイクをご準備ください。

4 講義・演習のアンケートのご提出について

演習テキストと一緒に提出用封筒をお送りしますので、演習日程終了後、講義・演習のアンケートと一緒に郵送にてご提出ください。ファックスやPDFファイルによるメー

ルでのご提出も可能ですが、両面ともご提出が必要になりますので、ご注意ください。

その場合、送付の際に必ず宛先をご確認ください。提出先は下記のとおりです。

当日の視聴状況に加え、アンケートのご提出をもって修了の確認をしますので、必ずご提出くださいますようお願いいたします。

アンケート提出先 公益財団法人東京都福祉保健財団人材養成部
福祉人材養成室障害者支援研修担当 片山
〒163-0718 東京都新宿区西新宿2-7-1
小田急第一生命ビル 18階
TEL : 03-3344-8551 Fax : 03-3344-7281
mail : syougai-webinars01@fukushizaidan.jp

オンライン講義・演習の受講で推奨するシステム要件

オンライン講義は、「Zoom」を使用して実施します。具体的な受講手順については、講義開催前にオンライン視聴ガイドをお送りしますので、そちらをご覧ください。

オンライン講義の視聴環境は、推薦する事業者が責任をもって確保の上、お申込みください。当財団の責による事由以外で視聴できない場合は、いかなる理由でも修了は認められませんので、ご了承ください。

講義テキストと同送したシステム要件から変更になった部分は以下のとおりです。

《オンライン講義受講で推奨するシステム要件》

1 システム要件

【必須環境】

- インターネット接続：有線または無線ブロードバンド（3Gまたは4G/LTE）
- スピーカーとマイク－内蔵、USB プラグイン、またはワイヤレス Bluetooth
- **ウェブカメラまたは HD ウェブカメラ－内蔵または USB プラグイン**

【補足】

- 講義は双方向の通信（質疑応答等）の予定はありませんが、演習はグループワークや複数名に発表していただく予定です。受講の際にはカメラ機能・マイク機能をご用意ください。

2 帯域幅・通信量の目安

オンライン講義で使用する帯域幅は、視聴者のネットワークが 3G、Wi-Fi、または有線環境に応じて自動的に調整されますが、スマートフォンを使って視聴する場合、2 時間分の通信量は 1.2GB 程度になります。Wi-Fi 環境下での視聴をお勧めします。

受講に推奨される帯域幅：

- 講義（ウェビナー）： 50-150kbps（下り）
- **演習（ミーティング）： 1.5Mbps/1.5Mbps（上り/下り）**

3 受講確認方法について

当日の受講確認は参加者名で確認しますので、受講の際に表示する参加者名は、下記のとおり設定してください。**講義と演習では設定内容が異なります**のでご注意ください。

① 講義受講時

受講番号 7 桁+氏名（例：2011101 財団 太郎） に設定して視聴してください。（他の参加者からは見えません。）複数の受講者が同一日程で受講する場合、必ず 1 人 1 端末ご用意ください。

② 演習受講時

受講番号 7 ケタのみに設定しての参加をお勧めします。 演習は ZOOM ミーティングにより実施しますので、画面上で他の参加者の氏名表示を確認することができます。

4 Webカメラ機能・マイク機能の調達が難しい場合について

Webカメラやマイク機能については、演習時に必要になりますのでご準備をお願いいたします。どうしても調達が難しい場合、下記での演習受講をご検討ください。なお、講義（1～3日目）はカメラ・マイクがなくても参加可能です。

- ① パソコン（カメラ・マイクなし）とスマートフォンの2台で参加（この方法で参加する場合は事前にご連絡ください。）
- ② スマートフォンを使って参加（画面上で資料の確認が難しくなりますので、HDMI変換ケーブル等でテレビやモニターに接続すると便利です。）